

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は下記のお客様ご相談窓口参照)

部品名	部品番号
せんセット	S67-〇〇
弁セット	BB440K02L-00
下せんパッキン	BB440016M-00
ステンレスポット用洗浄剤 ピカポット(10g×4包入り)	SB-ZA01-J

〇〇表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の色柄記号
までご指定願います。
(底面シールに表示)
<表示例>
SH-HB10 [XAX] ←色柄記号

消耗品(せんセット・弁セット・下せんパッキン)

せんセット・弁セット・下せんパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
 - FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ <http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

象印マホービン株式会社

SH-HB / B



家庭用

SH-HB 型 取扱説明書

ステンレスポット

各部のなまえ



●お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや飲み物の 変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために次のことは必ずお守りください。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

ストーブやコンロなど火気の近くや直射日光のあたる場所で使用しない

変形や変色の原因になります。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらには十分注意する

やけどやけがなど危険です。

せんセットは確実に閉める

せんセットが落下して飲み物がこぼれたり、やけどの恐れがあります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットを閉めると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



改造や分解修理はしない

故障や事故の原因になります。

全てのパッキンと弁は必ずつけた状態で使用する

漏れてやけどなどの恐れがあります。また、汚れの原因になります。

飲み物を入れたときは、横転させない。また横置きにしない

レバーがあがっていても湯が漏れてやけどの恐れがあります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

長時間放置すると腐敗や変質の原因になります。また腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する原因になります。

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、せんセットが勢いよく出たり、圧力によっては飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する原因になります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出るなどの原因になります。

●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの

本体内側は、18-8ステンレスを使用しておりますが、さびたり、保温・保冷力がなくなる原因になります。

●果肉・お茶の葉など

詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

持ち運びの際には必ずハンドルを持つ

●傾けたり横にして抱きかかえたりしない
やけどや汚れの原因になります。

●せんセットやレバーを持って運ばない
落とすと危険です。

●レバーを押した状態で持ち運ばない
飲み物が出て、やけどや衣服を汚す原因になります。

車などにのせての移動はしない

やけど・汚れ・破損の原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない

熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う

さびや穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

せんセットを取りはずすときは、いったんレバーを押して、蒸気を逃してから取りはずしてください。

せんセットがはね上ったり蒸気が勢いよく出て、けがややけどの恐れがあります。

お手入れの際は次のことを守る

●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・みがき粉・クレンザーなどは、使用しない

製品を損傷する原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しない

さびや穴あき(本体内側)など故障の原因になります。

●煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない
傷やさび・変形など故障の原因になります。

●丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない

本体を傾けた状態や、注ぎ口に顔を近づけた状態でレバーを押さない

飲み物や、蒸気が急に出てやけどの恐れがあります。

落としたり、ぶつけたり、製品に強い衝撃を与えない

樹脂部分が破損したり、ステンレス表面がへこみ保温性能が低下することがあります。

せんセットを本体に取りつけたあと、レバーを数回押して、下せんセットが正しく取り付けられていることを確認してください。

正しく取り付けられていないと飲み物が漏れてやけどや衣服を汚す原因になります。

直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器などの上に載せない

火災ややけど・破損の原因になります。

ご注意とお願い

熱いやかんを肩部(口がね)に触れさせない

転倒してやけどなどの恐れがあります。また傷や変形の原因になります。



氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障の原因になります。

缶やびんなどを本体に入れない

変形し、故障の原因になります。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

はがれる原因になります。

洗浄したせんセットに、水が残らないようよく振り、十分ふき取る

残ったしずくが漏れてくる可能性があります。

熱いお茶を入れて長時間保温した場合、

お茶の色が変わることがあります。

本体にはお湯を入れ、お茶のときは急須やティーバッグのご利用をおすすめします。

熱い飲み物を保温しているとき、内圧の上昇によりせんセットから蒸気がわずかに漏れ、音が鳴ることがあります。

音が鳴り止まないときは、レバーを押して蒸気を逃がすと音が止まります。

安全のため、内圧を抜いている音ですので、異常ではありません。

使用後は必ずせんセット・弁・全てのパッキンをきれいに洗う

放置しておくこと、カビ発生の原因になります。

使い方

ご使用前にせんセット・本体内側をぬるま湯で十分洗ってください。

使いはじめはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

せんセットの全ての部品が正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。
P.8,9「せんセットの組立方法」参照。(飲み物が漏れる原因になります。)

1 せんセットをはずす

①ハンドルに手を添え、「せん開閉つまみ」をつまむ

②そのまま引き上げ、せんセットをはずす



2 飲み物を入れ、せんセットを取りつける

せんセットの中央を真下に押し込む

●両側のせん開閉つまみが「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

【ご注意】

必ずせんセット中央を押し込んでください。せんセットの外周部に手や指が触れていると本体とのすきまに手や指を挟み、けがなどの恐れがあります。



point

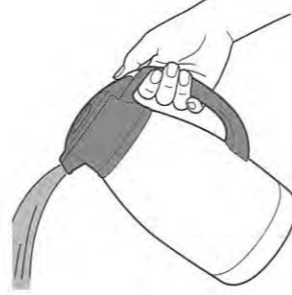
あらかじめ本体内側に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)により効果的です。



3 飲み物を注ぐ

①ハンドルを持ち、本体をまっすぐに立てた状態でレバーを押す

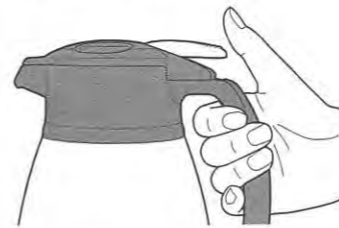
②レバーを押したまま、ゆっくりと本体を傾けて飲み物を注ぐ



4 注いだあと

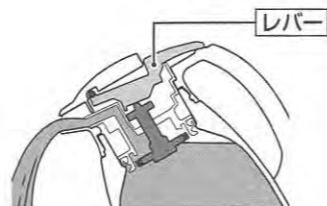
①レバーを押したまま、本体をまっすぐに立てた状態に戻す

②レバーを離す



【ご注意】

レバーを離すときは、必ず本体をまっすぐに立ててください。
●本体を傾けた状態でレバーを離すとせんセット内に飲み物が残り、使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



※傾けたままレバーを離す

せんセット内に水が残る



お手入れ

●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.7~8参照)

本体外側 せんセット

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う。
- ②すすぎ洗いの後、数回振り、水気をふいてよく乾燥させる。
- せんセットは全て分解した状態で下せんパッキンと弁パッキンはずしてから洗浄・乾燥させてください。(分解方法はP.7「せんセットの分解方法」を参照)
- 洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

本体内側

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどに含ませて洗う。
- ②すすぎ洗いの後、水気をふいて乾燥させる。

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
- 本体外側は、漂白剤を使用しないでください。本体の塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。



- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 本体を丸洗いしたあとは、必ず水分をふき取ってください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットを取りつせずに30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。(上記「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

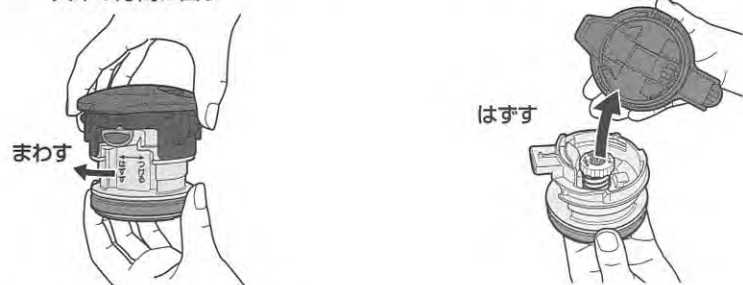
本体内側・せんセットにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤『ピカボトル』」をご利用ください。(別売品)
●ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

- 保管するときは、ポリ袋などに入れた状態で箱に入れ、高温・多湿の場所をさけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥しているかを確認してください。

せんセットの分解方法

1 上せんセットをはずす

- ①上せんセットを持ち、下せんセットを矢印の方向に回す
②上せんセットを持ち上げ、取りはずす



2 スプリング押さえを取りはずす

- ①弁セットの底を動かさないように指でしっかりと押さえておく
②スプリング押さえをしっかりとつかみ、押し込みながら矢印の方向に90度に回し、スプリング押さえとスプリングをはずす



●スプリング押さえをしっかりとつかまないとスプリングが飛び出してくる場合がありますのでご注意ください。

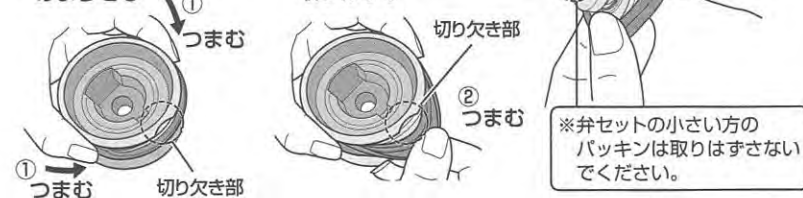
3 弁セットを取りはずす

弁セットを下から引いて取りはずす



4 下せんパッキンと弁パッキンを取りはずす

- ①下せんパッキンをつまみ、切り欠き部の下せんパッキンをあまらせる
②切り欠き部の下せんパッキンをつまみ、下せんパッキンを取りはずす



※弁セットの小さい方のパッキンは取りはずさないでください。

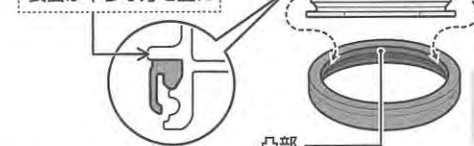
せんセットの組立方法

1 パッキンを取りつける

下せんパッキン

上下を間違えないように注意してください。

表面が平らな方を上に



弁パッキン

上下の違いはありません。



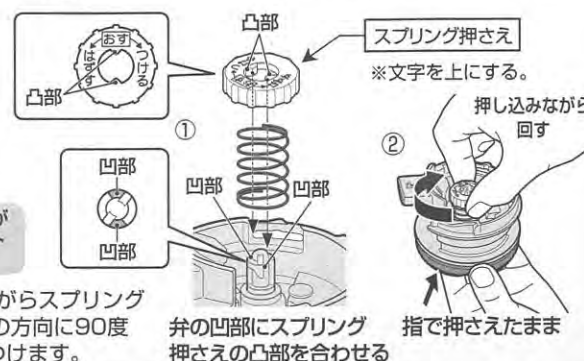
●取り付けたあと、外側から中心へ向かって指で押さえてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

2 弁セットを取りつける

- ①弁セットを下せん差し込み、スプリング、スプリング押さえの順にセットします。

※スプリング押さえは文字が必ず上になるようにセットしてください。

- ②弁セットの底を押さえながらスプリング押さえを押し込み、矢印の方向に90度まわし、弁セットに取りつけます。

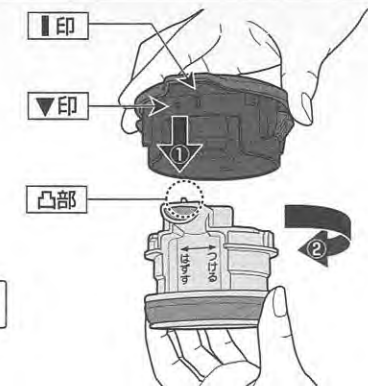
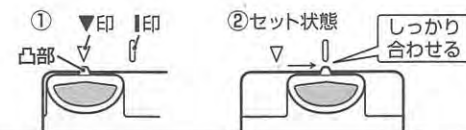


弁の凹部にスプリング押さえの凸部を合わせる

せんセットの組立方法 つづき

3 上せんセットを取りつける

- ①上せんセットの▼印と下せんセットの凸部を合わせてはめます。
②下せんセットを矢印の方向に回し、I印と下せんセットの凸部をしっかりと合わせて取り付けます。



Q&A

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	せんセット・弁セット・下せんパッキン・弁パッキンが正しく、しっかりと取り付けられていますか？ せんセット・弁セット・下せんパッキン・弁パッキンが汚れていませんか？ 飲み物を入れすぎていませんか？	パッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。(P.8,9「せんセットの組立方法」参照) お手入れ方法を参考にし、お手入れしてください。(P.6参照) 少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲み物の位置」参照)
飲み物(本体内部・せんセット)がにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内部・せんセット・弁セットやパッキン類に茶渋などの汚れが付着していませんか？	本体をまっすぐに立てた状態でレバーを離してください。(P.5「4注いたあと」参照) お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。(P.6参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか？	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい位置まで入れてください。予熱(予冷)をするより効果的です。(P.4「飲み物の位置」参照)
製品を振るとシャカシャカという音がする		保温/保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。